

各位

2025年9月10日
KNT-CTホールディングス株式会社
総務CSR部：梅津、岩本
TEL：03-5325-8547

旅行取扱状況の概観（令和7年7月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

国内旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比116.2%、学生団体は同108.7%、団体旅行合計では同113.0%となった。企画旅行については前年比98.5%となった。この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比100.1%と前年度を上回った。

海外旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比148.8%、学生団体は同74.2%、団体旅行合計では同111.1%となった。企画旅行については前年比125.7%となった。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比115.8%と前年度を上回った。

訪日旅行は、前年比86.5%と前年度を下回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の7月の総取扱額は、前年比104.4%と前年度を上回った。

【区分別の状況】

1. 国内旅行

国内団体については、企業関連の職場旅行や企業コンベンションの取扱いが増加し、一般団体は116.2%と前年度を上回った。

学生団体は修学旅行やクラブの合宿・遠征および宿泊研修の取扱いが増加し、学生団体旅行合計で108.7%と前年度を上回った。

国内企画旅行については、前年比98.5%となった。国内自社企画（フリー型商品）では、万博の影響がある関西方面の販売は好調も、他方面の宿泊旅行が伸び悩み、前年比73.4%となった。クラブツーリズム国内（添乗員付商品）でも、万博の影響がある関西方面が好調に推移し、前年比105.4%となった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比100.1%となった。

2. 海外旅行

海外団体については、スポーツイベントや企業関連の報奨旅行の取扱いが増加し前年比148.8%となった。学生団体は修学旅行や語学研修で例年実績校の実施時期の変更などにより伸び悩み、前年比74.2%となった。この結果、海外団体旅行合計では前年比111.1%となった。

海外企画旅行については、前年比125.7%となった。海外自社企画（フリー型商品）では、香港が前年並みも、他方面が伸び悩み、前年比74.1%となった。クラブツーリズム海外（添乗員付商品）は、ヨーロッパ方面が好調に推移し、前年比127.2%となった。以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比115.8%となった。

3. 訪日旅行

日本における災害発生の予言や日本の猛暑による訪日控えなどの影響により、主に個人旅行が伸び悩み、前年86.5%となった。

以上